

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	コンテナターミナルの利用率・沖待ち時間把握システム検討業務
業 務 場 所	国土技術政策総合研究所
業 種 種 別	建設コンサルタント等
履 行 期 間 (自)	令和3年8月5日
履 行 期 間 (至)	令和4年2月28日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 坂 克人 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契 約 を 締 結 し た 日	令和3年8月5日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	一般財団法人みなと総合研究財団 理事長 山縣 宣彦 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、当所にて既開発のAIS (Automatic Identification System: 自動船舶識別装置) データを用いたコンテナターミナルの利用率・沖待ち状況の把握ツールを高度化すると共に、リアルタイムデータを用いた把握システムの検討を行うものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、コンテナ船の運航や操船、コンテナターミナルの運営に関する知識に加え、その航跡を把握するためのAISデータについての高度な専門知識が必要とされる。さらに、本業務においては、これまでに前例のない着岸ターミナル別の沖待ち時間をリアルタイムで把握するものであり、沖待ちは港湾周辺海域での錨泊だけでなく漂流や減速による場合もあることや、AISデータにイレギュラーなミスも散見される状況においてリアルタイムにミスのない処理を構築する必要があることから、既存の手法にとられないシステムの開発を行うための柔軟な発想力・企画力が必要であり、これらが業務の成果に密接に関係することから、簡易公募型(拡大型)プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。</p> <p>その結果、入札説明書を交付した24者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人には本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格(消費税及び地方消費税含む)	¥11,275,000
契約金額(消費税及び地方消費税含む)	¥11,264,000
落札率	99.90%
再就職の役員の数	—

プロポーザルの評価結果

- | | |
|------------------|-------------------------------|
| 1. 業務名 | コンテナターミナルの利用率・沖待ち時間把握システム検討業務 |
| 2. 特定した提案者 | 一般財団法人みなと総合研究財団 |
| 3. 特定した提案者の住所 | 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号 |
| 4. 特定した提案者の代表者氏名 | 山縣 宜彦 |
| 5. 特定日 | 令和3年7月20日 |

項 目	配点	一般財団法人 みなと総合研 究財団			
1. 技術者資格					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	5			
2. 業務実績					
同種又は類似業務の実績	5	5			
3. 業務成績及び表彰	10	6			
「配置予定管理技術者」の平成28年度から令和元年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	3			
「配置予定管理技術者」の平成28年度から令和元年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	3			
4. 技術提案書の内容	120	78.000			
1) 実施方針・業務フロー	30	18.000			
2) 特定テーマに関する技術提案	90	60.000			
特定テーマ					
リアルタイムの利用率・沖待ち時間把握システムの検討にあたっての着眼点・留意点	90	60.000			
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	94.00			